

第1部

akta
community center

活動報告会

15:00~16:00

2024年度のaktaの各プログラム担当者が、
1年間の取り組みを報告します。



第2部

特別トークショー

16:30~18:00

セクシュアルヘルスと

Sexual Health & Influencer Marketing

インフルエンサー マーケティング

登壇者

良太郎氏

ゲイマッサージ師
旧東海道歩き / 和太鼓

金子典代氏

名古屋市立大学

柴田 恵氏

コミュニティセンター akta

性感染症の予防は
“複合予防”の
時代へ

PrEP,
U=U,
Doxy-PEP

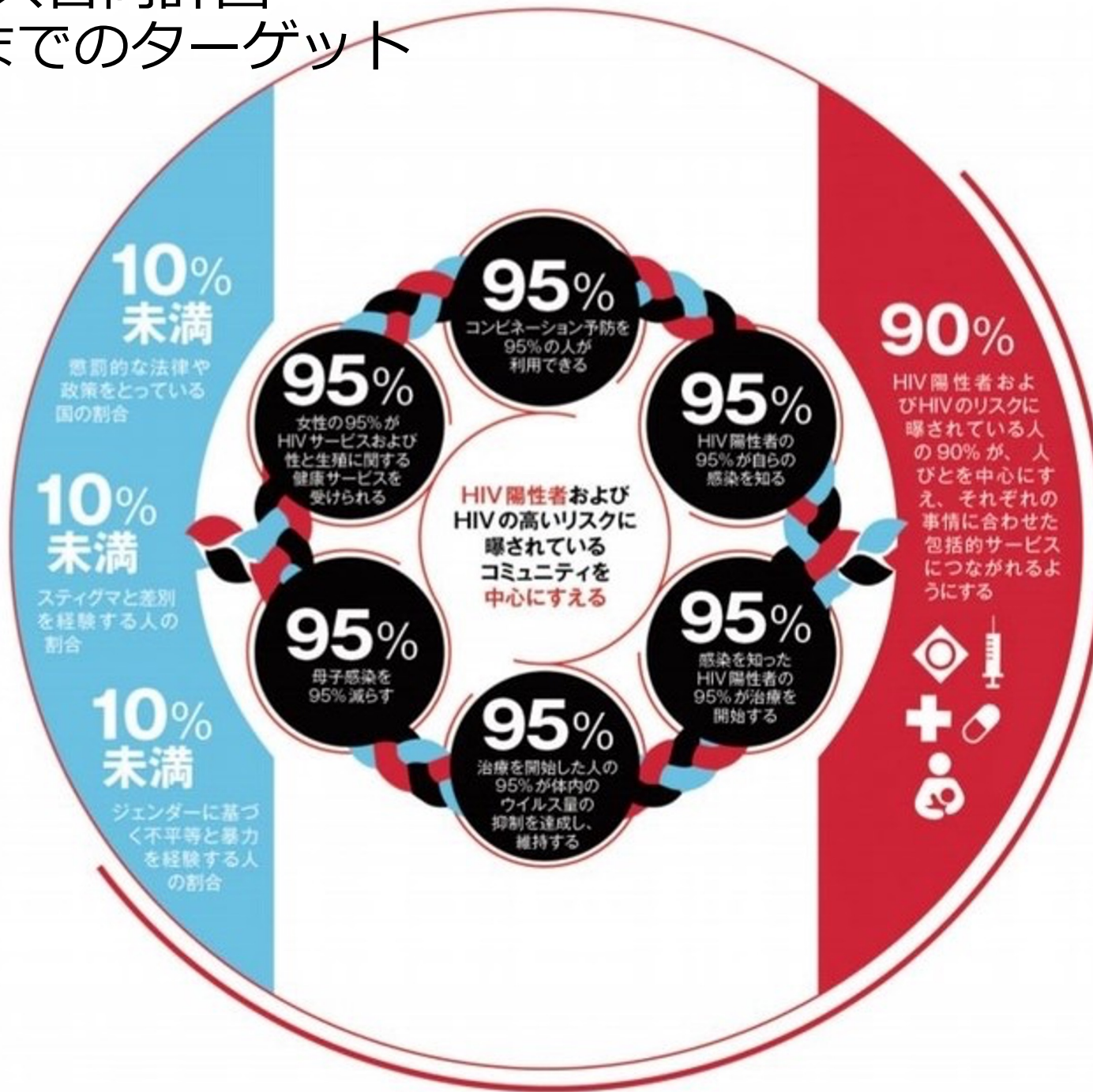


■ 10% 未満

■ 95% 以上

■ 統合的アプローチ

国連エイズ合同計画 2025年までのターゲット



コンビネーション予防： HIV予防のツールボックス

バイオメディカル

- コンドーム&ローション
- HIV 検査
- 全員の治療
- 母子感染予防
- PrEPとPEP
- 自発的な男性割礼
- 薬物使用者の注射針交換

BIOMEDICAL

STRUCTURAL

BEHAVIORAL

構造的

- HIV 媒介と個別施策層の脱犯罪化
- ジェンダーに関連する暴力対策
- 人権を守る法環境
- スティグマと差別を減らす介入

行動学的

- 感染リスクを低減するためのケア
- 包括的なセックス教育
- ピア教育プログラム
- ソーシャルマーケティングキャンペーン

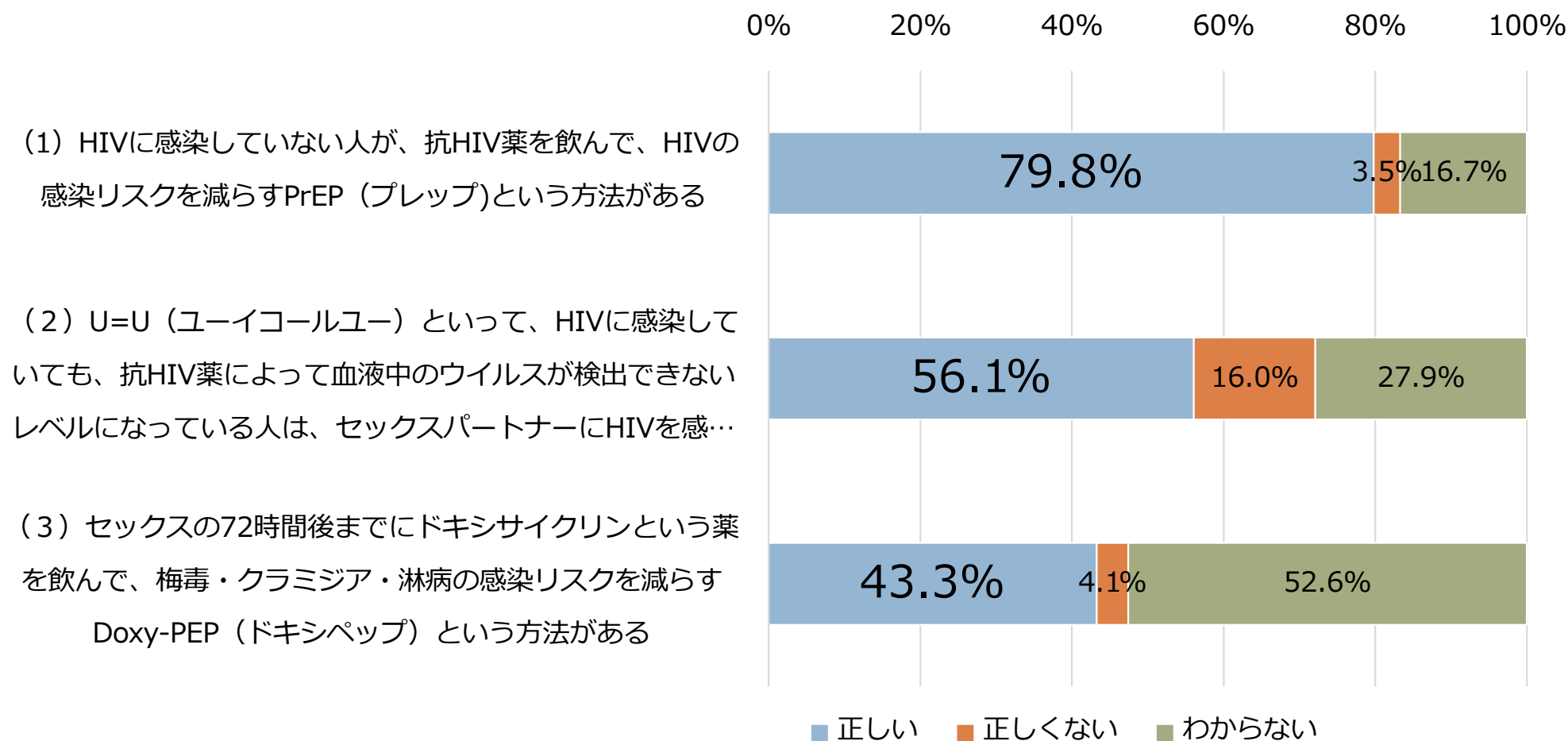
Pan American Health Organization より引用



- 市民がアクセスできる予防の方法を**複数の選択肢**として準備すること
- 予防対策が、バイオメディカルの面だけでなく、構造的、行動学的な面にも同時にフォーカスする**包括的**であること
- **コミュニティエンパワメント**の要素をもつこと

全国MSM対象 オンライン調査

次のことについて正しいと思うか (n=3071)



日時：2025年1月28日~2月27日(30日間)

PrEP（曝露前予防服薬）

- HIV非感染者がHIV感染予防のために抗レトロウイルス薬を服用すること
- 米国のCDC（疾病予防管理センター）が2014年、PrEP推奨ガイドラインを発表、WHOも続く
- HIV感染リスクがある対象向け
 - HIV陽性者がパートナー
 - 最近6カ月の間にコンドームなしのセックスをしたゲイ男性、バイセクシュアル男性、性感染症の診断を受けた人
 - セックスワーカー
 - 薬物使用者

現在、すべての性的にアクティブな青年・成人、注射薬物を使用する人に勧奨と変更



日本では、ついに2024年8月28日にPrEPとしてのツルバダ(daily)が薬事承認

PrEPには、開始前(HIV、B型肝炎、腎機能)、定期的(HIV、腎機能、他の性感染症)の検査が必要

日本エイズ学会がPrEP利用の手引・利用者ガイドを公開(2022年11月30日)



ウイルスを「検出限界」未満に抑えているHIV陽性者は、もはやセックスで感染を渡す存在ではない

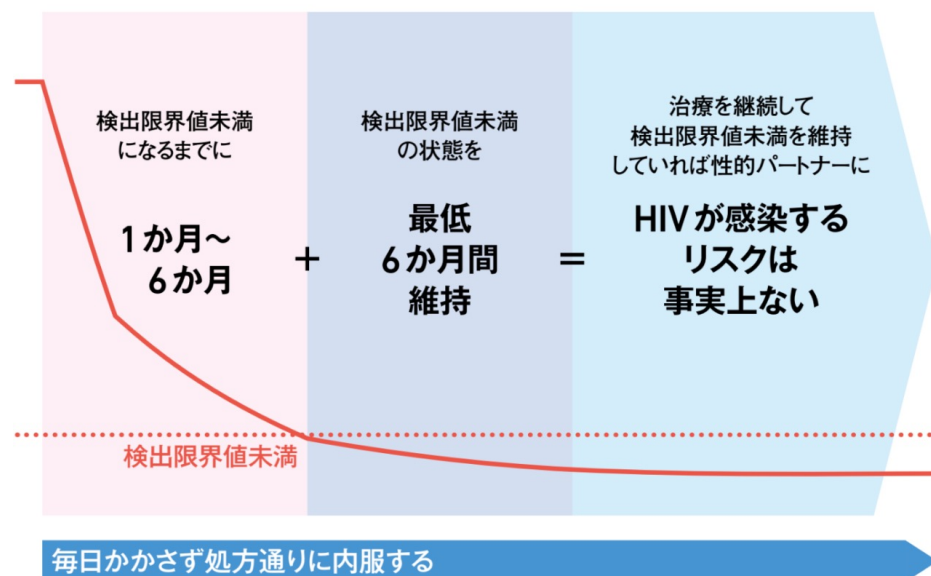


図:「National Institutes of Allergy and Infectious Diseases¹⁾」より引用・改変



2019年3月、日本エイズ学会が「U=Uキャンペーン」支持表明



U=U(Undetectable = Untransmittable)
検出限界未満なら感染は起こらない

Doxy PEPとはクラミジア、梅毒、淋菌を 予防する方法

Doxy = Doxycycline

PEP = Post-Exposure Prophylaxis 曝露後予防投与



- ・ 定義：

性行為後24時間以内おそくとも72時間以内に200mgのドキシサイクリンを服用し、性感染症（STI）を予防する方法

- ・ 対象者：

過去12ヶ月以内にSTIの既往がある

男性と性交渉を持つ男性（MSM）およびトランスジェンダー女性（TGW）

日本において未承認。

手引書として「日本におけるドキシサイクリンによる性感染症予防(Doxy-PEP)の手引き 第1版(案)」が厚労科研研究班により発行されている

「インフルエンサーマーケティング」といえば、コスメとかガジェットとか、筋トレとか、料理とか、みんなが興味を持って趣味にもなり得るようなトピック＝関与度が高いカテゴリにしか効かないのでは？

みんながあんまり話題にしたがらない、セクシャルヘルス、しかもその中でもスティグマの強いHIV・性感染症と関連するインフルエンサーマーケティングってなんやねん？

複合予防による変化

→ 複雑な情報が必要になった

コンドーム一強時代よりもより複雑な情報が必要になっている。
(実は難しいPrEPの実装方法、U=Uのメッセージが伝わらない、など)

複合予防による変化

➡ 複雑な情報が必要になった

コンドーム一強時代よりもより複雑な情報が必要になっている。
(実は難しいPrEPの実装方法、U=Uのメッセージが伝わらない、など)

➡ セーファークセックスへの「忌避感」は少なくなった？

複合予防による変化

➡ 複雑な情報が必要になった

コンドーム一強時代よりもより複雑な情報が必要になっている。
(実は難しいPrEPの実装方法、U=Uのメッセージが伝わらない、など)

➡ セーファークセックスへの「忌避感」は少なくなった？

一方でポジティブな変可能可能性としては、「自分なりの工夫」があり得るようになったために、トピックとしてのセーファークセックスへの「忌避感」が少なくなっている？自分なりの工夫を発話する可能性が生まれている？

+ メディア環境の変化

コミュニケーションがその場で完結せずに可視化され、後からも参照できるようになるケースは増えている。

複合予防により、より広い予防の手段から自分にとって適切なものを選び取ることができるようになったが、**そのためにはすごく複雑な情報活用が必要になった**。という現状をどうしていくことができるか？を考えるときに、
一方で、**複合予防によってHIVやセクシャルヘルスについて話題にしやすくなってきた可能性**
そしてメディアの変化によってコミュニケーションを可視化・資料化するハードルが下がったこと。

この二つによって**インフルエンサーマーケティング**的な、
aktaが伝統的に採用してきた手法を
再度考えることの意義、が変わってきているのでは？

第2部

特別トークショー

16:30~18:00

セクシュアルヘルスと

Sexual Health & Influencer Marketing

インフルエンサー

マーケティング

登壇者

良太郎氏

ゲイマッサージ師
旧東海道歩き / 和太鼓

金子典代氏

名古屋市立大学

柴田 恵氏

コミュニティセンター akta

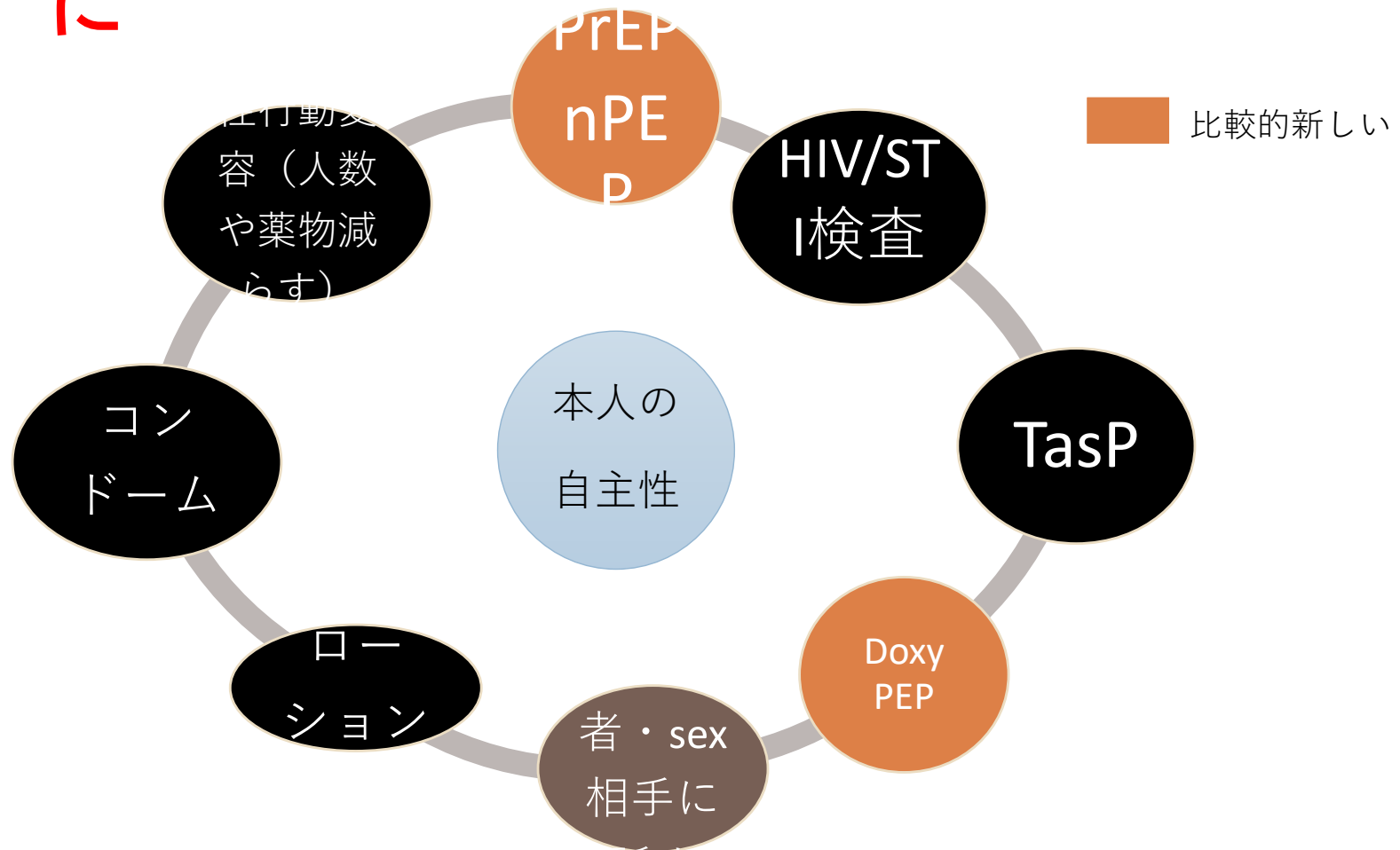
性感染症の予防は
“複合予防”の
時代へ



PrEP,
U=U,
Doxy-PEP



性感染症予防は、複合予防の時代に



* nPEP: Nonoccupational Postexposure Prophylaxis (nPEP)
Godfrey-Faussett, P (2022). HIV prevention for the next decade: appropriate, person-centred, prioritised, effective, combination prevention. *PLoS medicine*, 19(9), e1004102.

akta × 二丁目イベントコラボ調査



- 新宿二丁目でのSumme Blastイベント
- ゲイ・バイセクシュアル男性対象の口頭依頼によるWEB調査
- 会場で使用できるチケット(800円分)を謝礼として提供

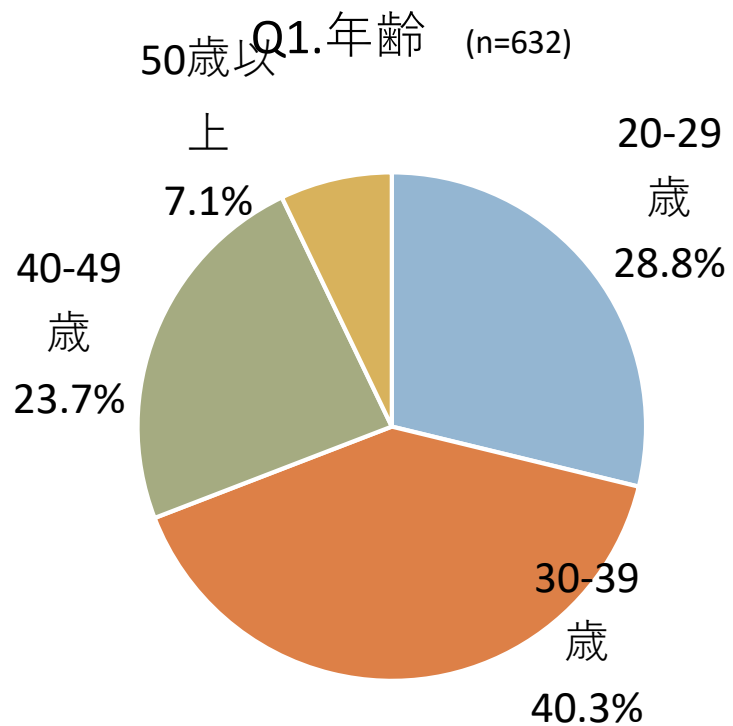
2023年：632人

2024年：560人

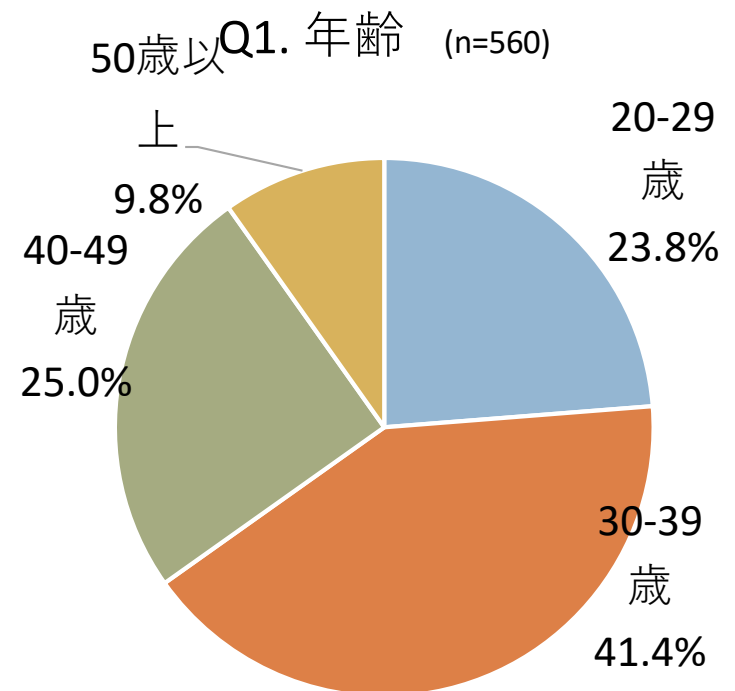


年齡

2023

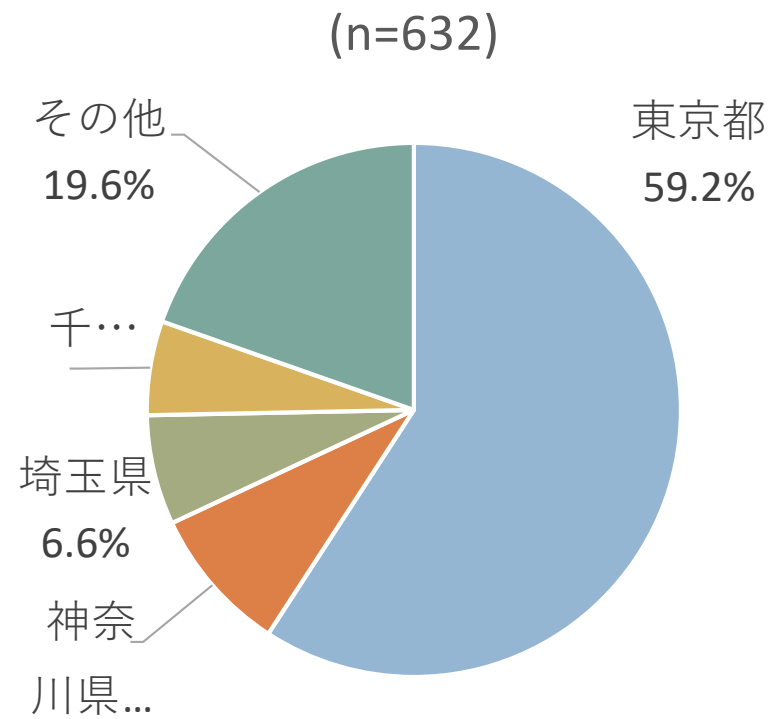


2024

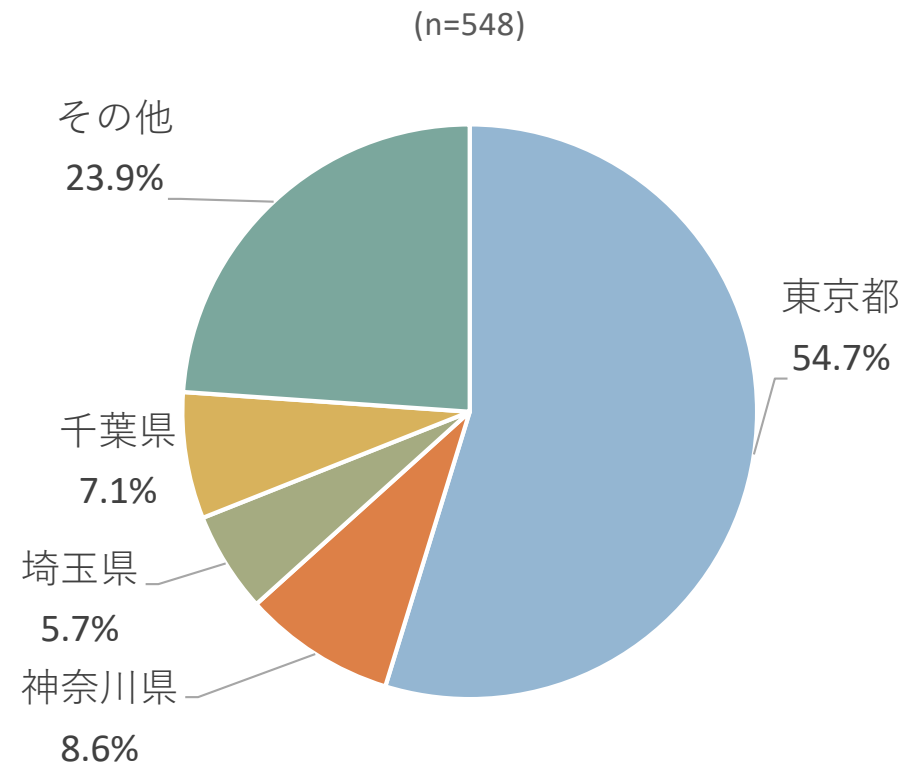


居住地

2023



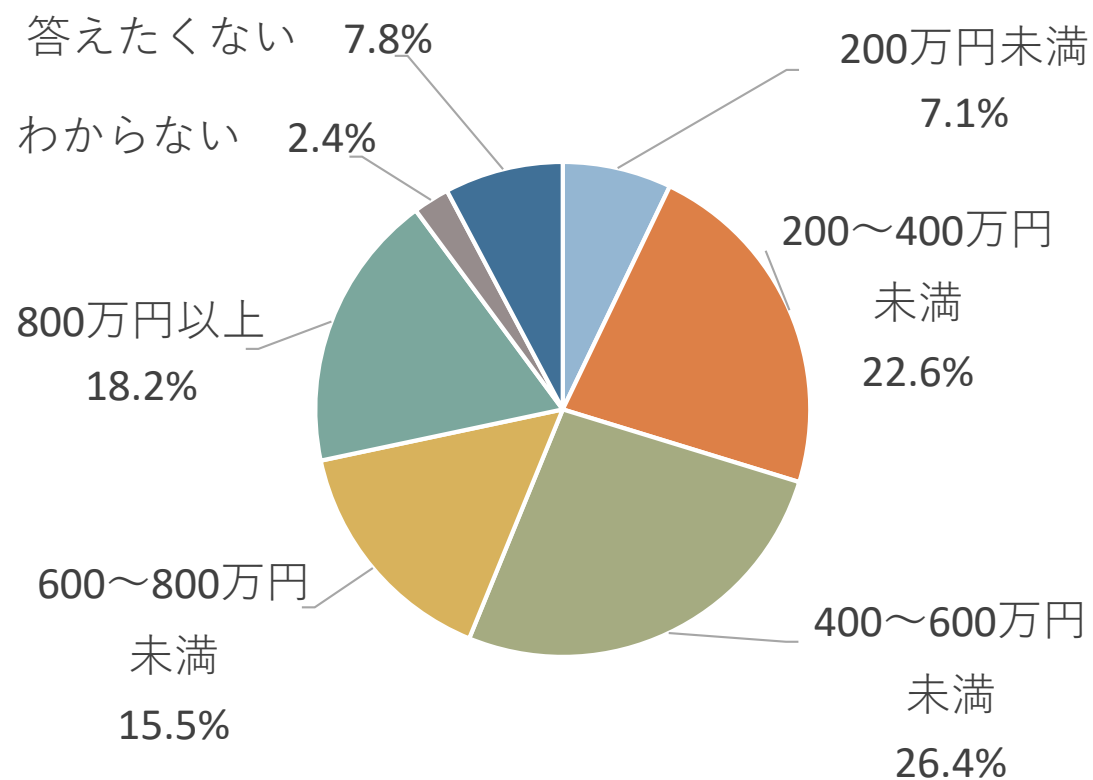
2024



2023

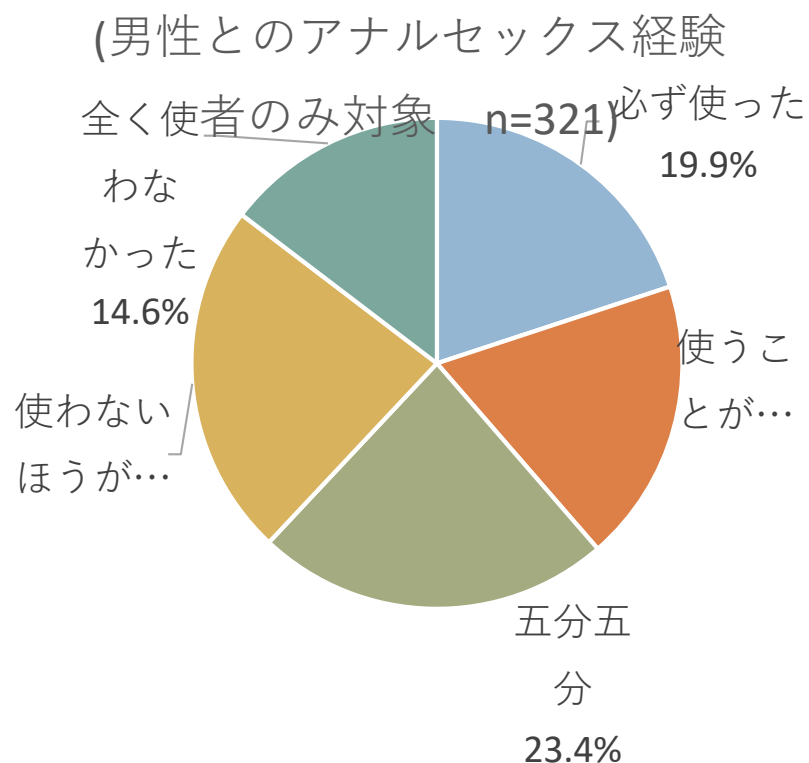
年収

年収 (n=632)

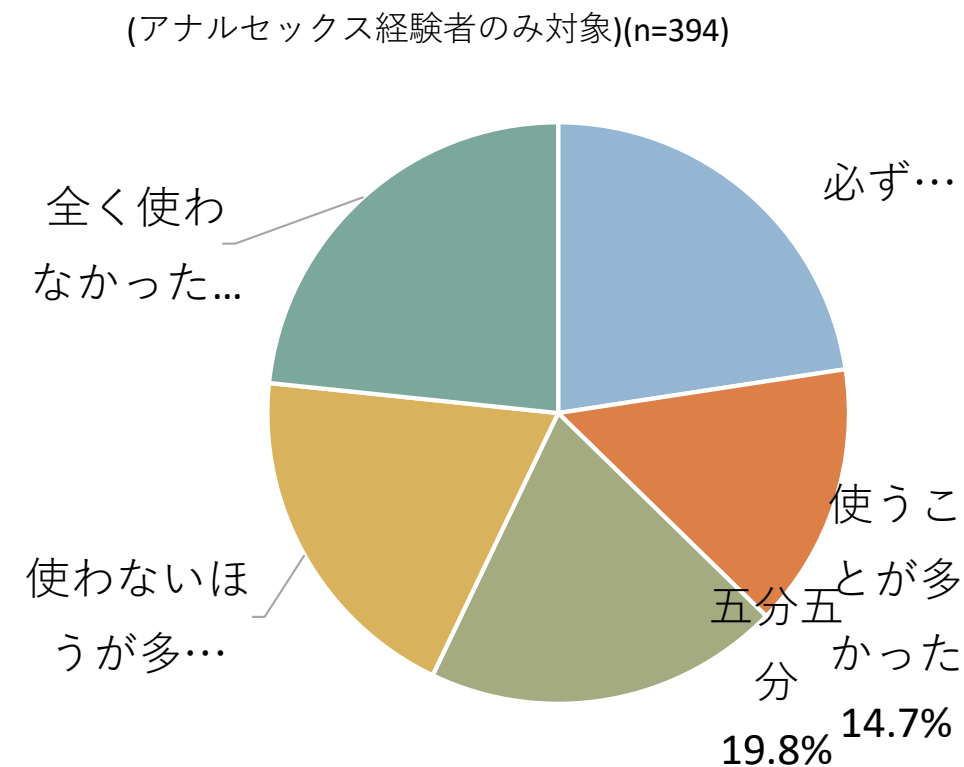


過去 6 か月 アナルセックス時コンドーム使用

2023

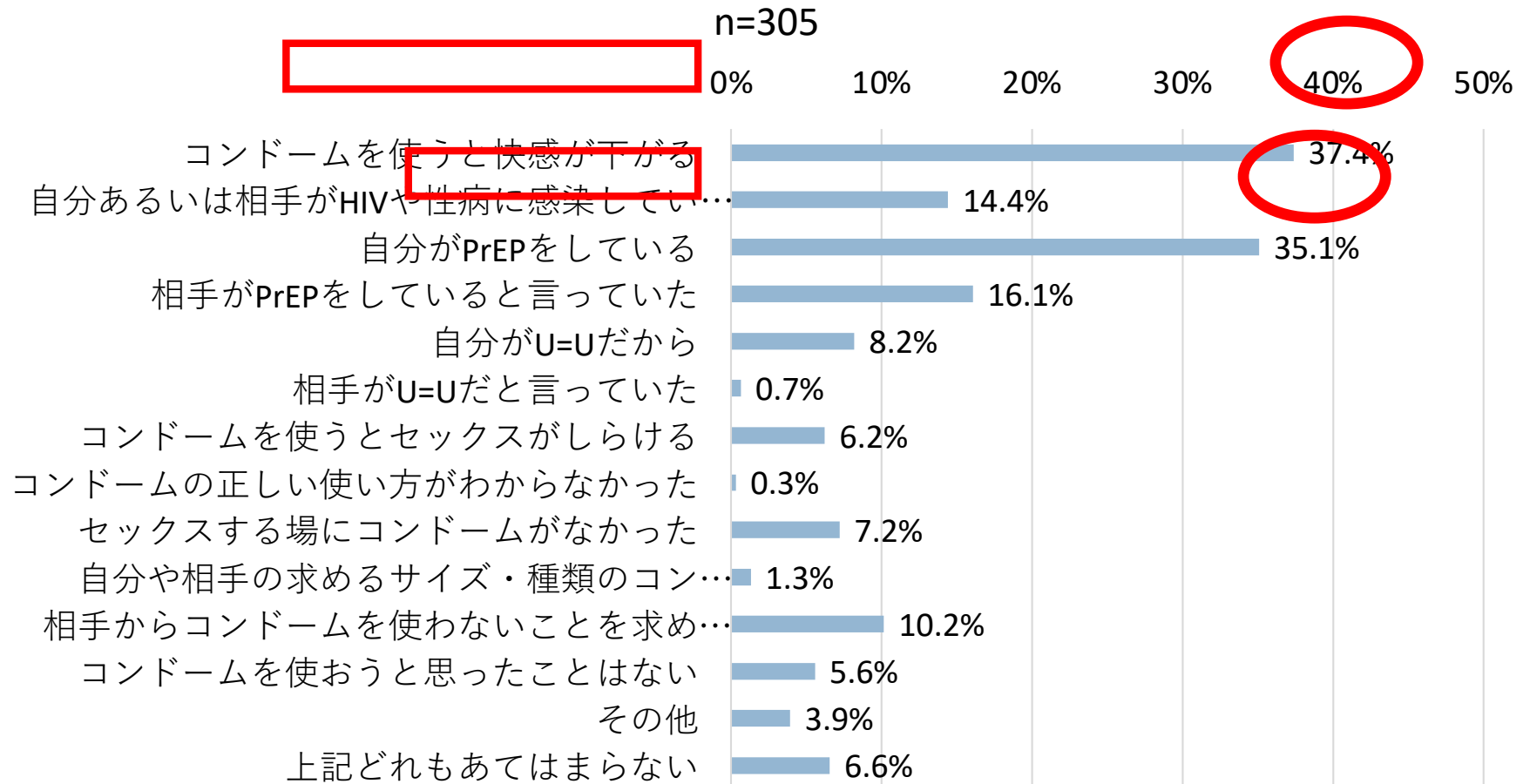


2024



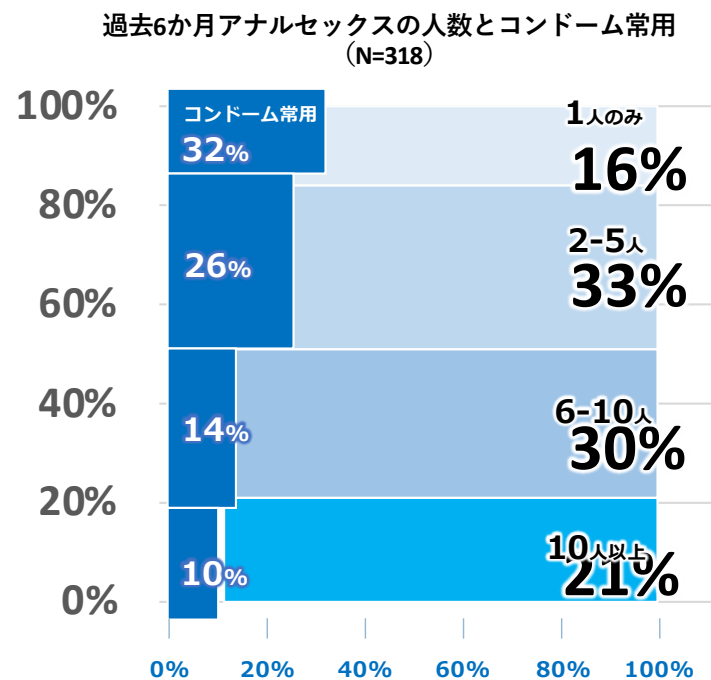
2024

Q14 コンドームを使わなかった理由 * 過去6か月不使用経験者

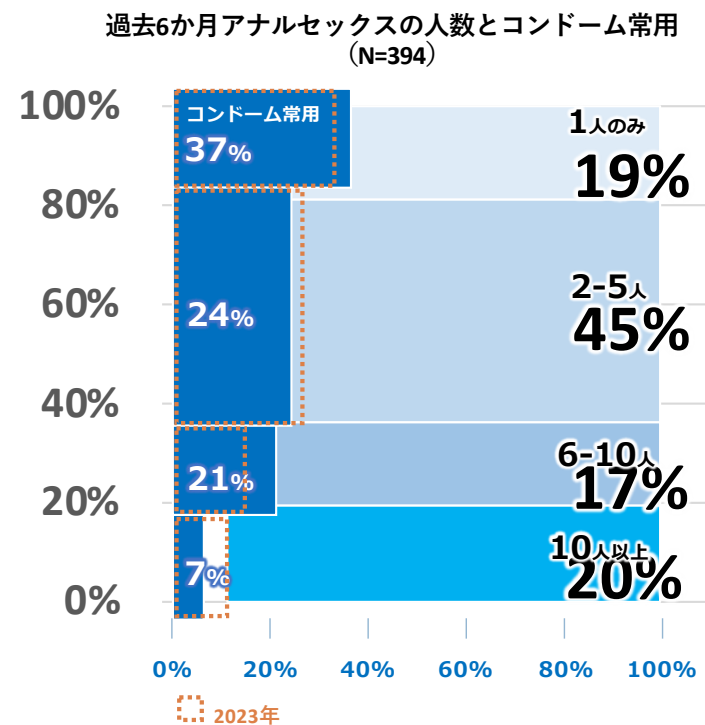


性交渉相手の人数群別コンドーム使用

2023

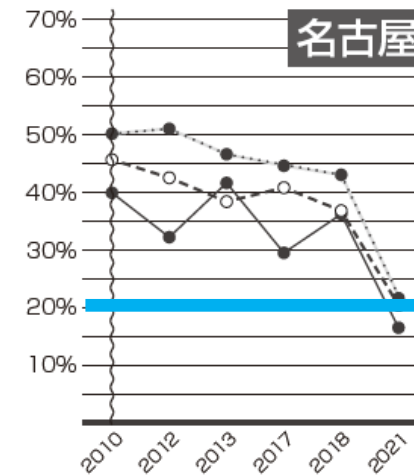
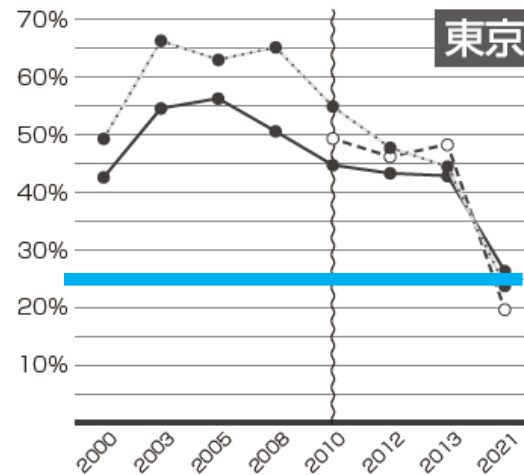
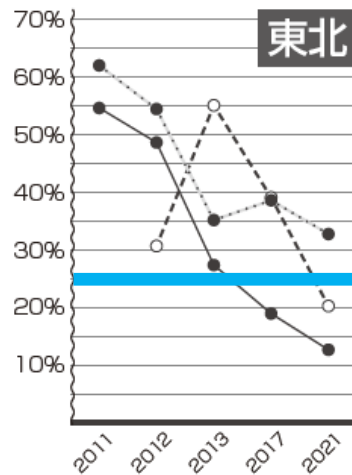


2024



コンドーム使用はどうか？

男性同性間における過去6ヶ月間のアナルセックス時のコンドーム常用割合の推移(相手別)

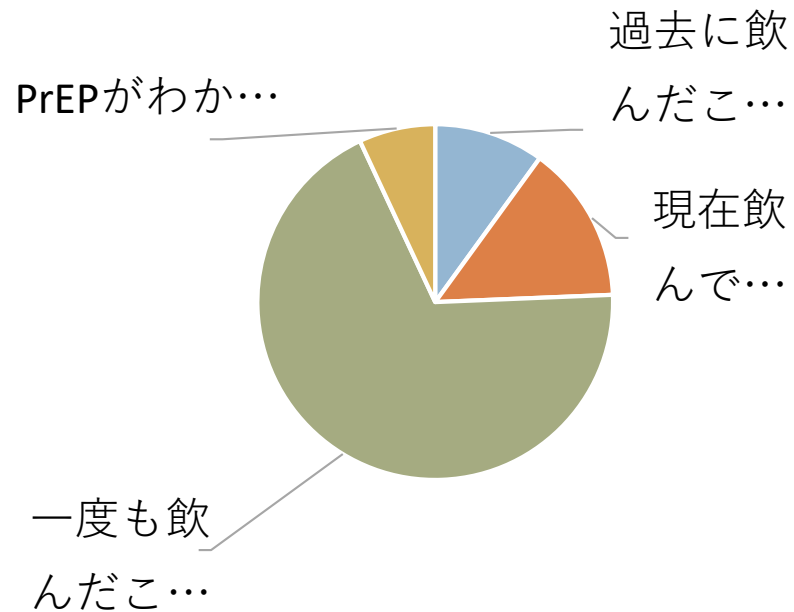


出典：R3 地域におけるMSMのHIV感染・薬物使用予防策と支援策の研究（研究分担：塩野徳史）

PrEP使用

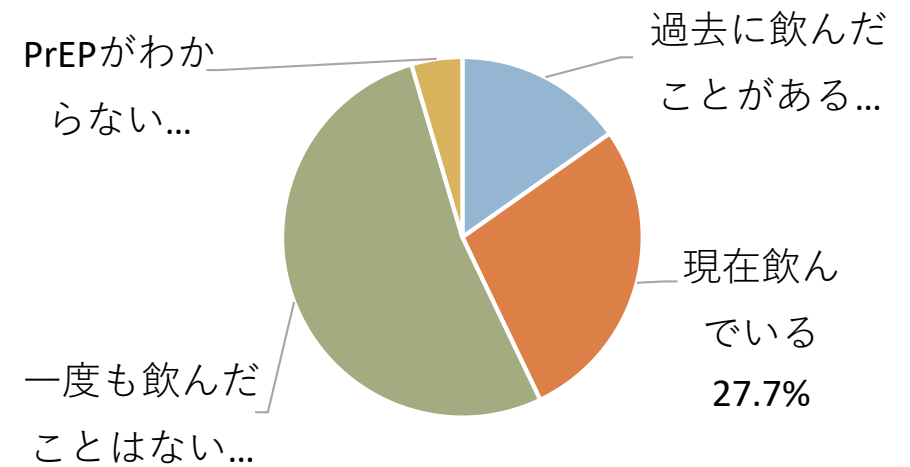
2023

(男性とのセックス経験者のみ対象 n=460)



2024

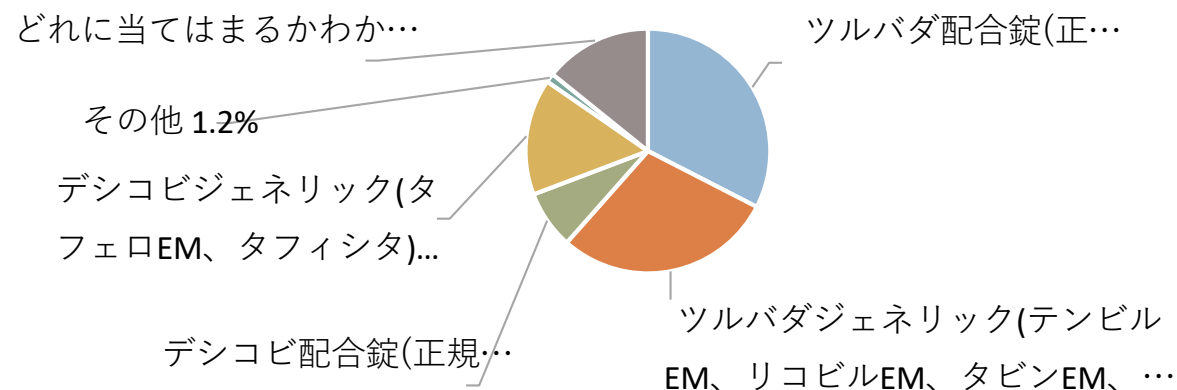
(アナルセックス経験者のみ対象)(n=394)



PrEP服用率は1年で1.7倍に

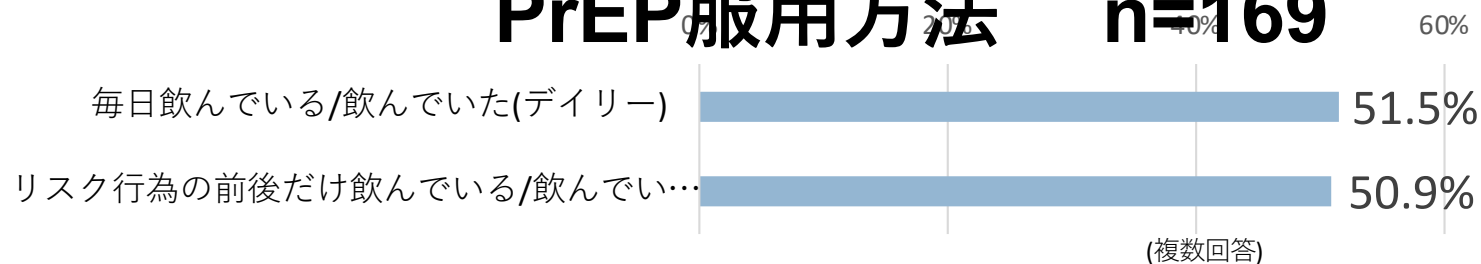
2024

直近服用したPrEPの種類 (n=169)



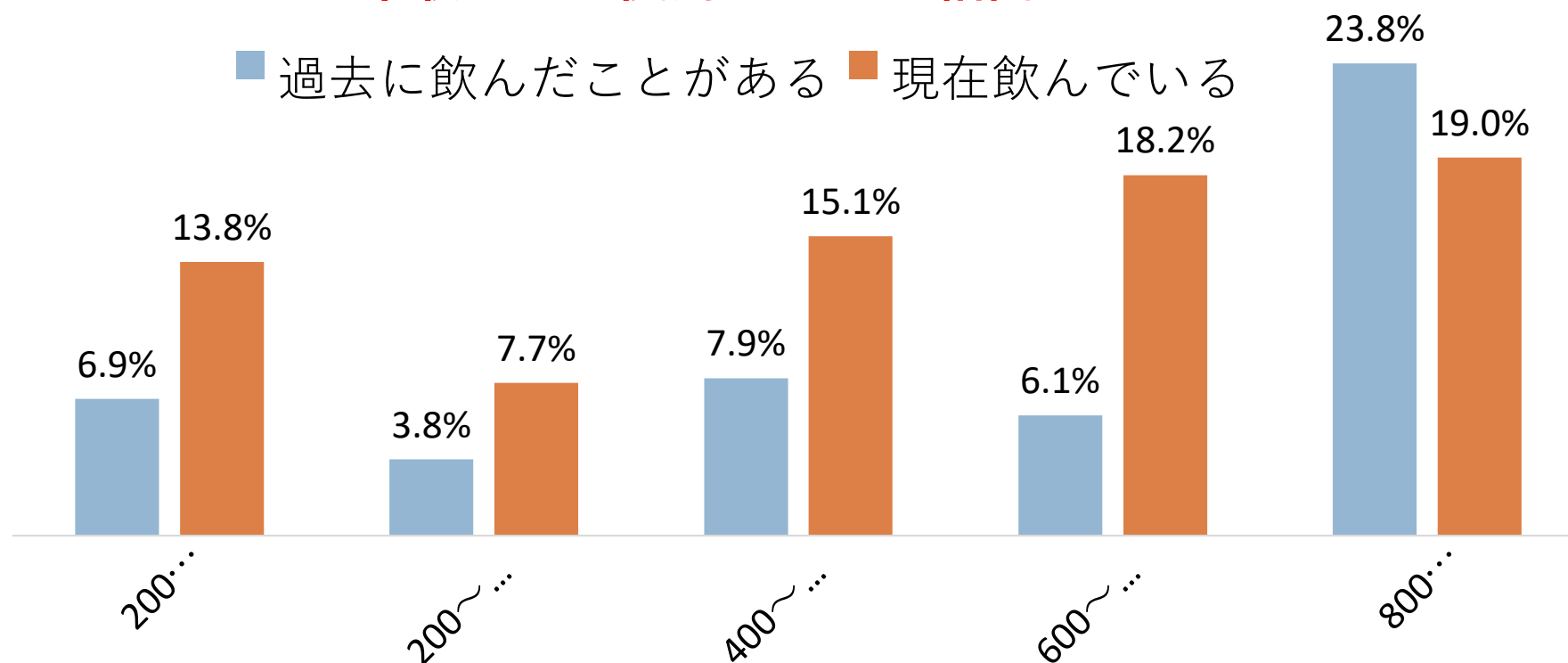
2024

PrEP服用方法 n=169



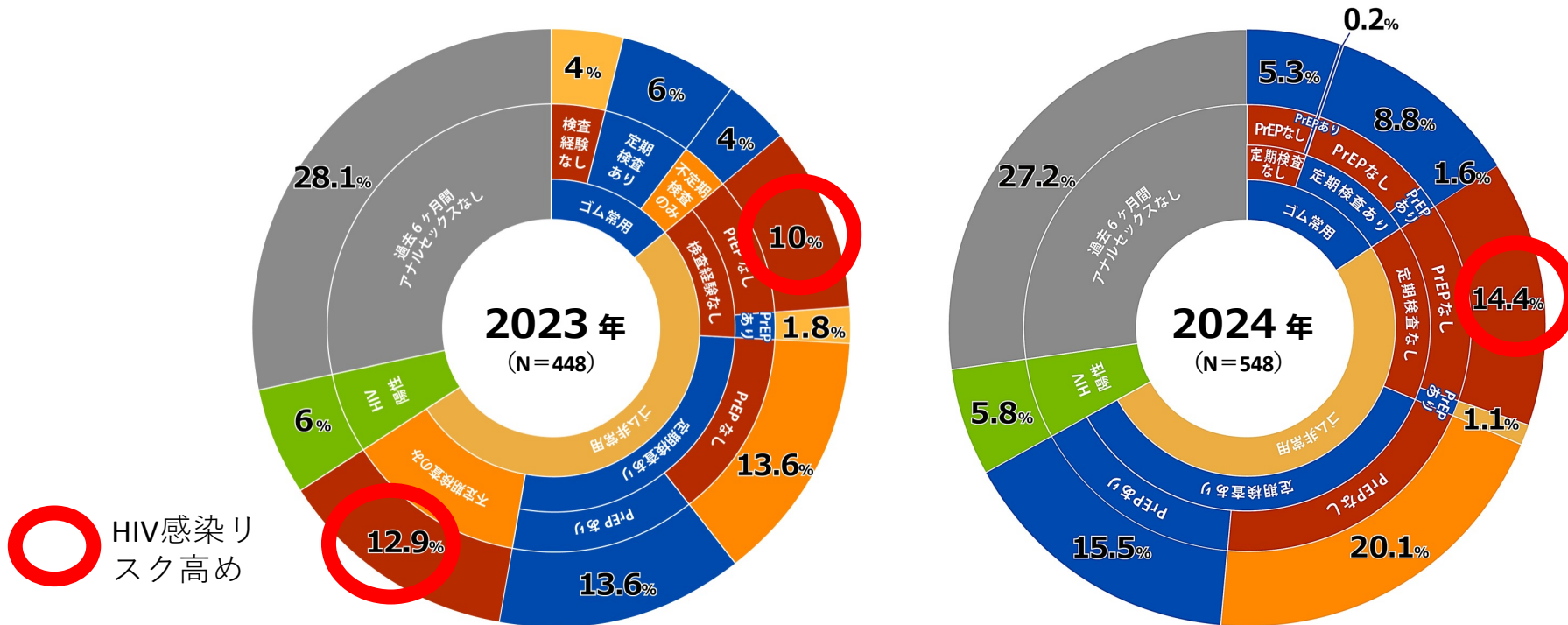
2023データ PrEPの使用経験と年収

年収とPrEP使用には正の相関あり



HIV定期検査・PrEP・コンドームのカバー率 2024 vs 2025

リスク高 ← → リスク低



HIV検査なし、ゴムなし、PrEPなし割合は**23%**から**14%**へ減少

PrEP使用者の特徴 (2024)

データ)

Sexドラッグ使用者の方が**1.8倍**、コンドーム非常用の方が**3.6倍**、

有償ワクチン接種者の方が**3.3倍**、セックスpartyハッテン場利用者の方が**2.0倍** PrEPを使用

	28日12点	ミラー(左)1月42	コト策	アルファ策
休ms2旧メン_T 口(名)vs(24)(名)_T	0.042	1.8	1.0	3.2
夜(コ)7月(ツ)_T 膜メンor佚膜メン_T	0.007	3.6	1.4	9.0
ワ儻_T (ル)(エ)ヲvs15点ワ儻_T	0.232	2.4	0.6	9.7
急イン_T 禁社瞰vs(呼)(財)kA15点_T	0.617	1.2	0.6	2.2
下偵_T (レ)泮vs (呼)(財)kA15点_T	0.368	1.3	0.7	2.4
28日假(ム)監(49)(コ)_T M pox/HPV/A九劬匱_T	0.001	3.3	1.6	6.8
sexparty_T (ア)1月4月(コ)ギルμgメン 口(名)	0.013	2.0	1.2	3.6

まとめ

- コンドーム常用率は20%
 - 2大使わない理由は快感が下がる、PrEPをしているから
- コミュニティ二丁目に来るコア層、日本人においてPrEP使用は1.7倍に
 - 収入が高いほうがPrEP使用
 - 薬物使用 有償ワクチン接種 コンドーム使わないこと、sexparty/ハッテン場利用とPrEP使用が関連
 - PrEP必要なものには行き渡っていない可能性